

## 資料 事業（主催）報告書

2022年11月30日

事業名称	2022年度11月期 中国本部 技術者修習セミナー 主催：日本技術士会中国本部 修習技術者支援委員会		
開催日時	2022年11月26日（土）13:50～17:00		
開催場所	第3ウエノヤビル6階 コンファレンススクエア【ハイブリッド方式】		
参加人数	17名（講師等4名、会員等12名、非会員1名） （全体合計：会員12 非会員5 その他0） （内訳①会場参加：会員7 非会員4 その他0） （内訳②中国WEB：会員4 非会員1 その他0） （内訳③他地域WEB：会員1 非会員0 その他0）	CPD	2時間40分
事業内容	<p>1. 経緯 中国本部修習技術者支援委員会では、修習技術者が技術士を目指して行う研鑽、すなわちIPD（初期専門能力開発）を支援するための研修の場を提供している。11月期の修習技術者セミナーは、主に修習技術者が携わった研究・業務内容や自ら選んだ技術的時事問題などを発表して、プレゼンテーション力とコミュニケーション力を習得する場とした。加えて、業務を振り返り整理して発表・討論することによる業務上の課題や客観的な認知力などを再認識する機会となるように目論んだ。</p> <p>2. プログラム及び概要 【業務実績の紹介と技術士を交えた討論】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. UAVと深淺測量による3次元データを用いた港湾施設の現地調査の実施 唐本 亮太郎 氏（建設部門）</li> <li>2. 環境基準達成のその先へ 久保 貴大 氏（環境部門）</li> <li>3. プラスチック射出金型の基本的な設計 田中 高宏 氏（機械部門）</li> <li>4. 変電所の機器の基礎設計 和田 雅史 氏（建設部門）</li> </ol> <p>3. 振り返り 今回のセミナーは登壇する修習技術者自らの研鑽の場であったことから登壇者を除く修習技術者の参加は1名であったが、熱心な討論が成され目的を達成した。 一方で、中国本部には、非会員の修習技術者にセミナー開催案内を届ける的確な方法の構築が引き続いての課題である また、山陰地方や九州本部からの討論参加もあり、オンライン方式（含む、ハイブリッド方式）は有効かつ効果的である。</p>		
報告者	<div style="display: flex; justify-content: space-between;">   </div> <p>所属氏名：協同組合広島県土質試験センター 藤原 哲宏 住所：広島市西区田方二丁目2-29 e-mail：fujiwara@hiroshima-soil.jp</p>		